



[特集]

大学西エリア 総合開発

新校舎・リニューアル施設紹介



名古屋市北東部に位置し、広大な敷地と豊かな緑に恵まれた金城学院大学。

木々に包まれたキャンパスの中心に、最新の施設・設備を誇る、2棟の新校舎が誕生しました。

W9号館は共通講義棟として、全学生が利用できるコンピュータ室や学生ラウンジを設置。

W10号館には、新設された薬学部のための実験機器や実習設備を導入し、実践的に薬学を学べる環境を整備しました。

学生生活をより充実したものにするのはもちろん、新しい教育の拠点となっています。

緑いっぱいのキャンパスの中心に 新校舎が誕生しました！



自然と調和したデザインで 最適な学びの空間を創造

豊かな緑に恵まれた大学のシンボル「ランドルフ記念講堂」に最も近いキャンパスの中心部に新しい校舎が完成しました。地下2階・地上5階建ての校舎は、清潔感のある白を基調とし、自然との調和にも配慮した木材をアクセントに使用。天然素材の持つ柔らかな印象が女性らしさを表現するとともに、学習の場にふさわしいアカデミックな外観となっています。また、外壁のガラス内面にはめ込んだ木製パネルに穴をあけることで、適度な調光、日遮制御、



視線制御にも気を配っています。包み込まれるような穏やかな空間を演出し、学業に専念できる最適な環境を提供しています。

快適な学生生活のための 充実した設備

新校舎は、開放感あふれる木製のシンボリックなアプローチゲートをはさむように共通講義棟（W9号館）と薬学部棟（W10号館）が配置されています。W9号館には、ランチやティータイムに利用できるラウンジ



をはじめ、便利なコンビニエンスストア、いつでも利用可能なコンピュータ室、全学部で使用する講義室などがあり、学生生活を送るための充実した設備を整備しています。

2005年の薬学部開設に合わせて建設されたW10号館には、模擬保険薬局やクリーンルーム、人工気象室、情報ライブラリーなど、21世紀の医療を担う薬剤師の養成に必要な最新の実験機器・実習設備を多数設置。2006年度の6年制への移行も見据えた高度な研究・教育が可能となります。

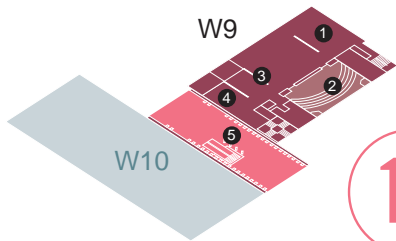




共通講義棟紹介
(W9号館)

新校舎の新たな魅力のひとつは 学生のためのくつろぎスペース

陽の光が差し込む開放感溢れるエントランスホール、フロアごとにデザインの異なるテーブルとデザイナーズチェアを配置したラウンジ、W9号館には、くつろぎのための工夫が随所に見られます(デザイナーズチェアは、学生の生きた教材にするために父母会より寄付いただきました)。また、簡単な食事のできる場所や、各フロアにゆったりとした広さのパウダールームもあり、女性にうれしい設備も充実。全学部で使用する大・中講義室は清潔感のある造りで、フロアごとにイスの色が違います。学生のための、さまざまな配慮が見られるW9号館は、学びとくつろぎの魅力あるスペースとなっています。



1F

- 1.軽食ラウンジ 2.大講義室 3.ラウンジ
4.エントランスホール 5.エスカレータ



① 軽食ラウンジ

たくさんの木々を見ながら簡単な食事ができます。イスのカラフルさがフロアを一層明るくしています。

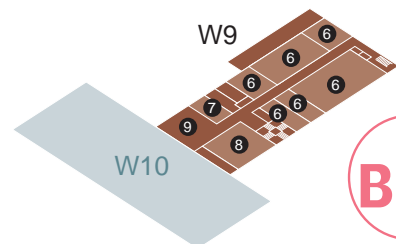


HILL'S MART

校舎内のコンビニエンスストア。飲み物からパン、お菓子など、学生のニーズに応えた商品が並びます。

③ ラウンジ

太陽の光が差し込むフロア。休み時間には、待ち合わせやおしゃべりの場として大変にぎやかになります。



B1F

- 6.コンピュータ室 7.コンピュータ準備室
8.LL教室 9.オープンPC



⑥ コンピュータ室

Windows・Macintoshの両方を設置。ガラスで仕切られた教室は、明るく開放的なイメージで学ぶ意欲をかき立てます。



⑨ オープンPC

学生がいつでも自由に利用できるよう、開放フロアにパソコンを設置しています。



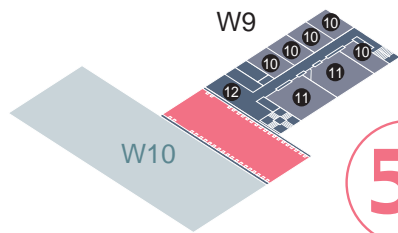
◀◀ 講義室

全学部で使用する講義室。大・中講義室あわせて10室あり、他に演習室が11室あります。



パウダールーム

各フロアに設置してあるパウダールーム。広いスペースと大きな鏡があり、女性には嬉しい配慮です。



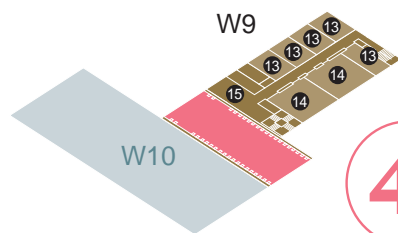
5F

10.演習室 11.中講義室 12.ラウンジ



12 ラウンジ

イス背面の赤と、白いテーブルのコントラストがモダンな雰囲気のある5Fラウンジ。



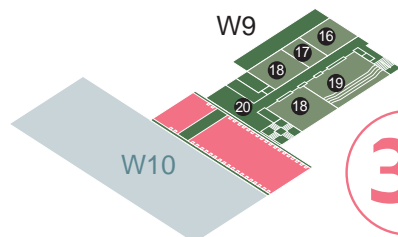
4F

13.演習室 14.中講義室 15.ラウンジ



15 ラウンジ

ゆったり座ることができるデザインのイスが並ぶ4Fラウンジ。広い空間でリラックスできます。



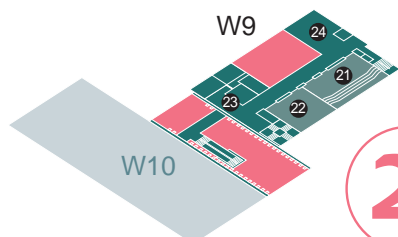
3F

16.演習室 17.Reserved Room
 18.中講義室 19.大講義室 20.ラウンジ



20 ラウンジ

大人気で座れるベンチタイプのイスが置かれた3Fラウンジ。友人同士で過ごすのにピッタリです。



2F

21.大講義室 22.中講義室
 23・24.ラウンジ



24 ラウンジ

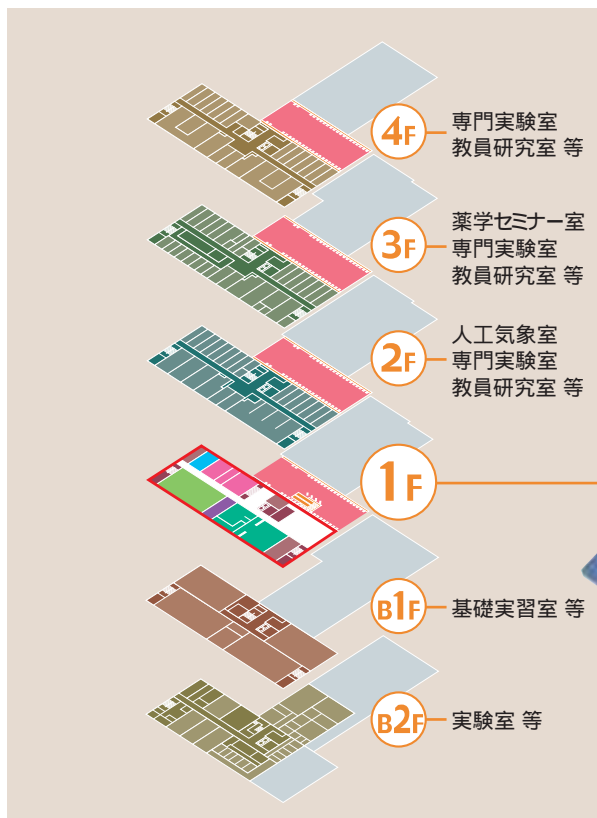
明るい雰囲気のある2F大講義室前ラウンジ。カウンター席もあり、友人との語り、学習にと多用途なのが魅力的です。



薬学部棟紹介 (W10号館)

最新の実験機器や実習設備で 医療現場で役立つ薬学を学びます

薬学部のあるW10号館には、幅広いニーズに応える薬剤師、多方面の知識を身に付けた薬学ジェネラリストの養成に必要な、最新の教育・研究設備を配置しています。模擬病院薬局や模擬病棟など、薬学に関する本格的な事例を学べる施設や、情報教育を行なう情報ライブラリーを完備。また、室内の温度・湿度のコントロールが可能で、服薬時の身体の微妙な温度変化を測定したり、乾燥時の肌の状態をチェックしたりするための人工気象室という全国的にもユニークな施設もあります。2006年4月からの薬学部6年制への移行にも十分対応する、充実した学習環境です。



クリーンルーム

この教室では実際の機器も取り揃え、注射薬の混合、無菌製剤などの調整の実習を行います。薬学部の教師はすべて「薬剤師」が勤め、そのうち半数程度が医療分野の実務経験者ですから、生きた知識を学ぶことができます。

模擬病棟



病院のベットのサイトを再現した模擬教室に、ゼミ教室の二つの教室が一緒になった模擬病棟室。ベッドサイトの模擬教室では、注射薬の供給業務、ベッドサイトにおける服薬指導などの実習を行います。ガラス張りになっており、隣接したゼミ室から実習中の学生の様子を見学・学習することができるようになっています。



情報ライブラリー



医薬品情報や副作用情報などの収集・整理・評価を行い、医薬品情報業務を体験します。また、コンピュータシステムを用いて、薬歴・検査値・服薬指導記録などを、効率的かつスピーディに入手する方法を身に着けます。

模擬病院薬局



TDM実習室

TDMとは、Therapeutic Drug Monitoring(薬物治療モニタリング)の略で、投与量の加減が難しいとされる免疫抑制剤などの薬剤について、患者さんの薬物血中濃度を測定し、安全で効果的な薬の用法・用量を決定していく業務のこと。この施設では、このTDM業務の実習を行います。

病院薬局での再現をするための模擬教室。まるで本物の病院薬局のような機材が並ぶ中、実習を行ない、薬歴参照、調剤、監査、投薬などの一連の流れを、ロールプレイを通して学び、業務への理解を深めていきます。



より充実したキャンパスライフを目指して

【通路アーケード】

雨の日はその都度、かさを差していた校舎から校舎への移動。その悩みを解決する屋根付通路が完成しました。新校舎からの移動はもちろん、ロッカーへの移動も便利になったと、学生たちにも好評です。



【食堂】

食堂を増築するとともに壁面を窓ガラスにしたことで、太陽の光をたくさん取り込み、食堂全体が明るくなり、豊かな緑を眺めながらの食事が可能に。カフェスペースも明るくリニューアルされ、飲み物を飲みながらゆっくりと過ごすことができます。

【ゴミ箱】

以前はどう分別してよいかわからなかったゴミ箱。きれいな分別専用のゴミ箱になり、分別がしやすくなりました。



【薬用植物園】

約1500㎡の敷地に約70種類の植物を栽培できます。ハーブ・薬用植物を栽培し、生きた教材を生薬学などの授業や実習に活用していきます。まわりには自然観察林・湿地があり、薬用植物の野生の姿も観察できます。たくさんの緑のなかで、どうハーブが成長していくのか楽しみです。



キャンパスに来ることがさらに楽しみになりました！



人間科学部
現代子ども学科 3年
杉山 ひとみさん
加藤 あい子さん



新校舎のラウンジスペースに行くと、たくさん人がいて、いつもにぎわっています。私たちは、きれいな新校舎もいいけれど、空き時間には落ち着ける食堂によく来ますね。食堂も、壁が塗り替えられたり、窓側も明るくきれいになったので、ジュースを飲んだりしながらおしゃべりする

のも楽しいです。

以前は雨が降っていると、ちょっとした距離の移動でも濡れてしまって大変だったのが、屋根ができて楽になりました。それと、毎日のことなので、ゴミ箱が新しくなったのもうれしいですね。どう分別していいのかわかりづらかったけれど、新しいゴミ箱は分別がしっかり書かれているし、悩まなくてすみますね（笑）。